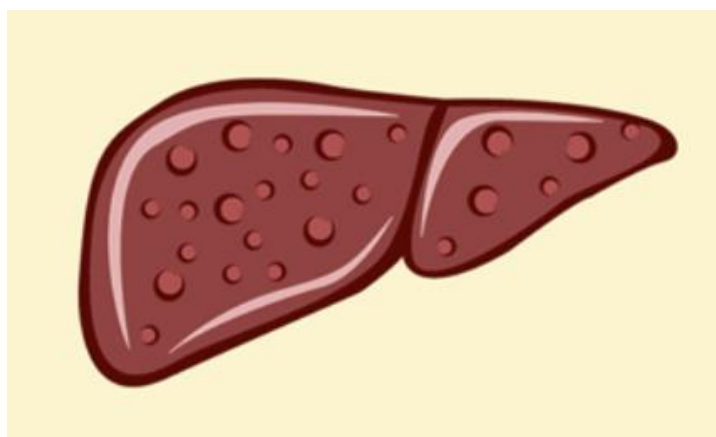


C型非代償性肝硬変に対する初の治療薬について

ギリアド・サイエンシズ社は、非代償性肝硬変および直接作用型抗ウイルス薬（DAA）治療不成功の患者に対する1日1回投与のC型肝炎ウイルス（HCV）感染症治療薬ソホスブビル（SOF）/ベルパタスビル（VEL）配合錠の製造販売承認申請を行ったと発表しました。



現在、日本では非代償性肝硬変を伴う HCV 感染症に対して承認された治療薬はありませんが、SOF/VEL を 12 週間投与した結果、92% がウイルス学的著効（SVR）12 を達成しました。



また、DAA による前治療不成功例のゲノタイプ（GT）1 または 2 の C 型肝炎患者を対象とした国内第Ⅲ相試験（GS-US-342-3921 試験）において、SOF/VEL とリバビリンを 24 週間併用投与した結果、97% が SVR12 を達成した。